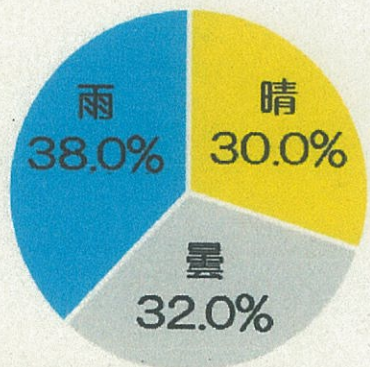


# 交通事故防止のPOINT

少ない晴れ間に死亡事故が集中発生

# 6月

〈過去5年6月の天候〉



※ 名古屋地方気象台（気象庁HPより）

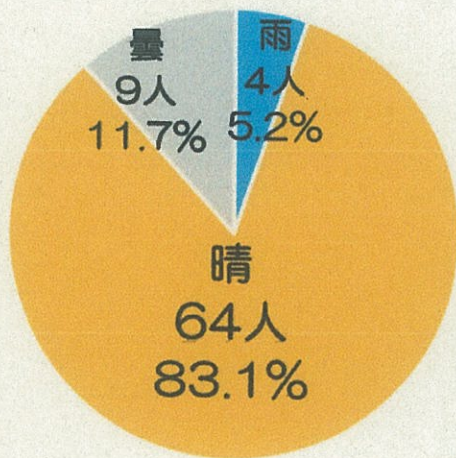
6月は約4割が

雨天ですが...



**死亡事故の8割以上が晴天時に発生しています。**

〈過去5年6月天候別 事故死者の割合〉



6月は自転車死者の構成率が2割を超え、10月に次いで高い割合となるなど、多発傾向にあります。

自転車が被害者となる死亡事故は右表のとおり、全て晴天・曇天時に発生しています。

また、歩行者や四輪車が被害者となる死亡事故についても、他の月と比べ6月は晴天時の発生が多くなっています。

〈自転車死亡事故の発生状況〉

月日	H25	H26	H27	H28	H29	凡例
6月1日						晴
6月2日						曇
6月3日						雨
6月4日						晴
6月5日						曇
6月6日						雨
6月7日						晴
6月8日						曇
6月9日						雨
6月10日						晴
6月11日						曇
6月12日						雨
6月13日						晴
6月14日						曇
6月15日						雨
6月16日						晴
6月17日						曇
6月18日						雨
6月19日						晴
6月20日						曇
6月21日						雨
6月22日						晴
6月23日						曇
6月24日						雨
6月25日						晴
6月26日						曇
6月27日						雨
6月28日						晴
6月29日						曇
6月30日						雨

※ 天候は名古屋地方気象台（気象庁HP）

晴天時に天気が曇り、雨が多くなる連続発生する

※ 過去5年（H25～H29）に愛知県において発生した交通死亡事故を分析した結果です。

6月は雨の日が多いですが、交通死亡事故の8割以上が晴天時に発生しています。歩行者や自転車の交通量が、少ない晴れ間に増加することが理由のひとつとして考えられます。

ドライバーの方は、雨の後の晴天時に、交差点で自転車と出合頭に衝突する死亡事故や朝夕に散歩中の歩行者と衝突する死亡事故が多く発生していますので、このような日は特に安全運転に努めてください。

自転車を利用される方は、停止場所では必ず一時停止するほか、交差点を通過する際の確実な安全確認をお願いします。

